

# 日本共産党 和歌山市会議員 ひめだ高宏のニュース

日本共産党 和歌山市会議員

NO.1374

'22.2.1

## 一月臨時市議会報告



一月27日(木)臨時市議会が終わりました。日本共産党は、中村あかり議員が賛成討論を行い、提案されたこの議案とエールの住民投票条例に反対の立場を述べた修正案を提出しました。しかし、エールの住民投票条例は賛成多数で否決し、今後は賛成討論の可否と総務委員会にこの問題が移ります。

## 2件の議案に賛成

中村あかり議員の賛成討論の要旨

日本共産党市会議員団が代表して、今臨時市議会に提出された議案2件について、賛成の立場から討論を行います。

まず、議案第一号「一般

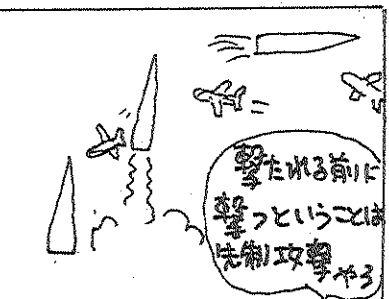
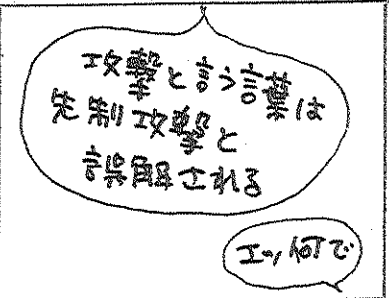
会計補正予算(第1号)について、緊急な対応を要する諸議案の補正の目的の500万円は国の制度に準じた非課税措置に該当する臨時特別給付金について

次に議案第二号「和歌山市におけるカギの安全を確保する条例(エール)の施行期日等に関する条例」について、これは、地方自治法第74条第一項の規定により、住民が有権者の1以上の連署をもち、条例の制定を市長に請求し、条例案を提出したものです。地方自治体における直接請求制度により実現される住民投票は、市民自治、住民主権を体现する

国の制度から漏れた子育て世帯への臨時特別給付金です。国からの補助金と交付金を財源とし、市独自の拡充を行うものですので賛成です。

## フリの人々

<157>



ための、市民が意見の表明を求め、市民の関心の表れを求め、決して「エール」のみならず、敵対するべきこととはなならないか。法政界の議論を踏まえて、この問題について意見を

## 今週のフリの人々 (2022.02)

### 敵地攻撃能力の呼称

一月30日付け時事タミトロムニュース「他国領域内からミサイルを撃たれる前に発射地点を司令官を攻撃する」「敵地攻撃能力」の呼称に関して、変更を求める意見が与党内で広がっている。これを受け、政府は年末の国家安全保障戦略改定に向けて、能力の保有を換装する過程で改称するいくとも視野に入れている。今後、与党内の議論がさらに活発

敵地攻撃能力の呼称の問題は、市民の関心の高い問題であると同時に、主権をめぐった重要な問題である。市民の関心の高さを踏まえて、この問題について意見を



ひめだ高宏

